

『人権に関する市民意識調査』 調査票

ご回答にあたって

■この調査は、個人を対象としていますので、あて名の方ご自身が回答ください。ご本人によるご回答が困難な場合は、身近な方がご本人のお考えを聞きながら、ご回答をお願いします。

■インターネットまたは郵送により回答を受け付けています。

集計をスムーズに行うため、可能な場合はインターネットによるご回答にご協力をお願いします。

★インターネットによる回答

以下のURLからパソコン・スマートフォンにより回答することができます。

(その場合、以下の整理番号(5桁)の入力が必要です。)

ご回答は、当てはまる項目の番号を選択してください。


タイムアウト等によりエラーが発生してしまう場合がございます。

回答ページにアクセスする前に、本調査票をご一読いただき、

質問項目及び回答内容をご確認いただくことをおすすめします。

整理番号

※この整理番号は、インターネットと郵送で同一人による二重回答を防ぐために調査票につけた番号です。どのかにどの整理番号の調査票を送ったかは一切記録していませんので、この番号から回答者個人を特定することはできません。

インターネット 回答ページ	https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/95f88c3c-17e7-4c4f-814d-b4fa26ebbbad/start	
------------------	---	---

★郵送による回答

調査票にご記入いただいた後、同封の返信用封筒にてご返送ください。(切手は不要です。)

ご回答は、当てはまる項目の番号にチェックをつけてください。

なお、回答の数は設問によって異なりますので、ご注意ください。

■質問によっては、「その他」の選択肢があります。その場合はお手数ですが、「その他」の()内にできるだけ具体的に回答をお願いします。

回答期限：令和7年8月22日(金)

郵送による回答の場合は期限までにご投函ください。

問1 日本の社会には、基本的人権にかかわるさまざまな問題があります。あなたは、どの人権問題に関心がありますか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 女性の人権
- 2. 子どもの人権
- 3. 高齢者の人権
- 4. 障害児・障害者の人権
(精神、身体、知的)
- 5. 同和問題(部落差別)※1
- 6. 外国人の人権
- 7. 感染症・疾病の患者等の人権※2
- 8. 職業差別
- 9. ホームレスの人権
- 10. 性的少数者の人権※3
- 11. 自死(自殺)・自死遺族の人権
- 12. アイヌ民族の人権
- 13. 犯罪被害者等の人権
- 14. 刑を終えて出所した人の人権
- 15. インターネットによる人権侵害
- 16. 大規模災害時の避難生活などにおける人権侵害
- 17. 北朝鮮による拉致被害者等の人権
- 18. 生活困窮者の人権
- 19. 性的搾取等を目的とした人身取引※4
- 20. ハラスメント問題
- 21. 依存症
- 22. 企業による人権侵害(ビジネスと人権※5)
- 23. その他()
- 24. 特にない

- ※1 同和問題(部落差別): 特定の地域出身(「同和地区」「被差別部落」等)であることや、そこに住んでいることを理由とした差別。
- ※2 感染症・疾病: エイズ・HIV(ヒト免疫不全ウイルス)、ハンセン病、新型コロナウイルス感染症など。
- ※3 性的少数者: いわゆるLGBT(L: レズビアン(女性同性愛者)、G: ゲイ(男性同性愛者)、B: バイセクシュアル(性的指向が「女性」「男性」のどちらにも向く人)、T: トランスジェンダー(性自認(自分がどのような性別かという自覚のこと)と法律上の性が一致しない人))など様々な性のあり方の中で少数の立場にある人。
- ※4 人身取引: 暴力、脅迫、誘拐、詐欺などの手段を使って、性的サービスや労働、臓器提供などを強要すること。
- ※5 ビジネスと人権: 企業の事業活動全体が、企業のあらゆる利害関係者の人権にもたらす影響を考え、人権を守り尊重していくこと。差別やハラスメント、児童労働や強制労働などがあげられる。

問2 「差別」について、あなたの考えに近いものはどれですか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに✓)

(1) 差別について

- 1. 許されない
 - 2. 許されないが、しかたがない面もある
 - 3. あって当然である
 - 4. わからない
- また、それは何故ですか。()

(2) あなたは差別を

- 1. したことがない
- 2. 気づかずにしたことがあるかもしれない
- 3. したことがある
- 4. わからない

(3) (2)で「3. したことがある」と回答した方におたずねします。何について差別したことがありますか。(あてはまるものすべてに✓)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 年齢 | <input type="checkbox"/> 10. 性的指向※1、性自認※2 |
| <input type="checkbox"/> 2. 学歴・出身校・在籍校 | <input type="checkbox"/> 11. 障害(精神、身体、知的) |
| <input type="checkbox"/> 3. 職業の有無や種類・勤め先 | <input type="checkbox"/> 12. 感染症・疾病・病歴 |
| <input type="checkbox"/> 4. 収入・財産 | <input type="checkbox"/> 13. 容姿 |
| <input type="checkbox"/> 5. 家柄・家系・家族の職業や社会的地位 | <input type="checkbox"/> 14. 被差別部落出身・居住 |
| <input type="checkbox"/> 6. ひとり親家庭、両親なし | <input type="checkbox"/> 15. 人種・民族・国籍 |
| <input type="checkbox"/> 7. 婚姻歴・離婚歴の有無 | <input type="checkbox"/> 16. 思想・信条 |
| <input type="checkbox"/> 8. 子どもの有無 | <input type="checkbox"/> 17. 宗教 |
| <input type="checkbox"/> 9. 性別 | <input type="checkbox"/> 18. その他() |

※1 性的指向:自分がどのような性別を好きになるかということ。
 ※2 性自認:自分がどのような性別かという自覚のこと。

問5 もし、あなたが「差別」をされたり、人権を侵害されたりした場合、まずどうしますか。
(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 黙って我慢する
- 2. 相手に抗議する
- 3. 身近な人に相談する
- 4. インターネット・SNS※に投稿する
- 5. 弁護士に相談する
- 6. 市役所・区役所に相談する
- 7. 学校・職場に相談する
- 8. 自治会・町内会、民生委員等に相談する
- 9. 法務局または人権擁護委員に相談する
- 10. 民間相談機関に相談する
- 11. 警察に相談する
- 12. その他()
- 13. わからない

※ SNS:ソーシャルネットワーキングサービスの略で、インターネット上のコミュニティサイト
(X(旧ツイッター)、LINE など)

問6 たとえば、お祝い事は「仏滅」の日は、「友引」の日はお葬式を避ける、といった昔からの風習について、あなたの考えに近いものはどれですか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 当然のことと思うので、自分も従う
- 2. おかしいと思うが、従う
- 3. おかしいと思うので、従わない(気にしない)
- 4. おかしいと思うので、なくしていくよう働きかける
- 5. わからない

問7 結婚相手を決めるときに相手の身元調査をすることについて、あなたの考えに近いものはどれですか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 許されない
- 2. 許されないが、しかたがない面もある
- 3. あって当然である
- 4. わからない

問8 つぎ ほうりつ し
次の法律を知っていますか。(あてはまるもの1つに✓)

(1) 障害者差別解消法

(障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)

- 1. 名称も内容も知っている
- 2. 名称は知っているが内容は知らない
- 3. 名称も内容も知らない

(2) ヘイトスピーチ解消法

(本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律)

- 1. 名称も内容も知っている
- 2. 名称は知っているが内容は知らない
- 3. 名称も内容も知らない

(3) 部落差別解消推進法

(部落差別の解消の推進に関する法律)

- 1. 名称も内容も知っている
- 2. 名称は知っているが内容は知らない
- 3. 名称も内容も知らない

(4) LGBT理解増進法

(性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律)

- 1. 名称も内容も知っている
- 2. 名称は知っているが内容は知らない
- 3. 名称も内容も知らない

(5) 認知症基本法

(共生社会の実現を推進するための認知症基本法)

- 1. 名称も内容も知っている
- 2. 名称は知っているが内容は知らない
- 3. 名称も内容も知らない

(6) 女性支援新法

(困難な問題を抱える女性への支援に関する法律)

- 1. 名称も内容も知っている
- 2. 名称は知っているが内容は知らない
- 3. 名称も内容も知らない

(7) こども基本法

- 1. 名称も内容も知っている
- 2. 名称は知っているが内容は知らない
- 3. 名称も内容も知らない

問9 あなたは、日本の社会に「同和地区」「被差別部落」などと呼ばれ、差別を受けている地区があること、あるいは「同和问题」「部落問題」「部落差別」などと言われる問題があることを知っていましたか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 知っていた → 問10へ進んでください
- 2. 知らなかった → 問12へ進んでください

問10 あなたが、同和地区や同和问题について、初めて知ったのはいつ頃ですか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 小学校入学以前
- 2. 小学生のとき
- 3. 中学生のとき
- 4. 15歳～18歳未満
- 5. 18歳～20歳未満
- 6. 20歳以上
- 7. はっきりとおぼえていない

問11 あなたが、同和地区や同和问题について、初めて知ったきっかけは何ですか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 家族(父母、きょうだいなど)から聞いた
- 2. 親戚の人から聞いた

- 3. 近所の人から聞いた
- 4. 友だちから聞いた
- 5. 学校の授業で教わった
- 6. 職場の人から聞いた
- 7. テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った
- 8. インターネット・SNS で知った
- 9. 同和問題の集会や研修会で知った
- 10. 県や市町村の広報紙・誌などで知った
- 11. その他()
- 12. はっきりとおぼえていない

問12 日頃親しく付き合っている隣近所の人や友人が、何かのきっかけで、同和地区出身の人であることがわかった場合、あなたはどうしますか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. これまでと同じように親しく付き合う
- 2. 表面的には付き合うが、できるだけ付き合いは避けていく
- 3. 付き合いをやめてしまう
- 4. その他()

問13 同和地区出身の人との結婚について、おたずねします。

(1) あなたが同和地区出身の人と恋愛し、結婚しようとしたとき、親や親戚などから強い反対を受けたら、あなたはどうしますか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 親などを説得し、自分の意志を貫いて結婚する
- 2. 自分の意志を貫いて結婚する
- 3. 家族や親戚などの反対があれば、結婚しない
- 4. 絶対に結婚しない
- 5. わからない

(2) あなたの子どもが結婚しようとする相手が、同和地区出身の人であるとわかった場合あなたはどうしますか。(子どもがいると仮定してお答えください。)
(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 反対せずに、子どもの意志を尊重する
- 2. 親としては反対するが、子どもの意志が固ければ仕方がない
- 3. 家族や親戚などの反対があれば、結婚を認めない
- 4. 家族や親戚などの意見にかかわらず、絶対に結婚を認めない
- 5. わからない

問14 同和問題で、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 結婚を周囲から反対されること
- 2. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 3. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
- 4. 地域社会で不利な扱いを受けること
- 5. 身元調査が行われること
- 6. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 7. 差別的な落書きがあること
- 8. インターネット・SNS を利用した差別的な情報が掲載されること
- 9. その他()
- 10. 特に問題はない
- 11. わからない

問15 同和問題を解決するために、あなたはどのようなことが必要だと思えますか。

(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 同和問題にかかわる人権相談などを充実する
- 2. 学校や地域における人権教育を推進する
- 3. 広報紙・誌の発行や人権講演会(オンラインを含む)など、人権啓発を推進する
- 4. 市民一人ひとりが、同和問題について、正しい理解を深めるように努力する
- 5. 同和地区の人が、積極的に行政や同和地区外の人に働きかけていく
- 6. 同和地区内外の人たちが、交流を活発にし、まちづくりをすすめる
- 7. 同和地区の人が一定の地区(同和地区)にかたまわって生活しないで、分散して住むようにする

- 8. 同和問題については、そっとしておけば、差別は自然になくなる
- 9. その他()
- 10. 特にな
- 11. わからない

問16 女性に関することで、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担意識があること
- 2. 結婚すべきと言われること
- 3. 出産して子どもをもつべきと言われること
- 4. 本人の意思が尊重されないこと
- 5. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
- 6. 企業の取締役や国会議員など指導的地位の女性が少ないこと
- 7. 職場や学校などにおけるセクシュアル・ハラスメントやマタニティ・ハラスメントがあること
- 8. 配偶者や交際相手など親しい関係にある人からの暴力
- 9. 性犯罪・売春・買春(援助交際も含む)があること
- 10. テレビや雑誌、インターネット・SNSなどで女性の性を強調する情報が氾濫していること
- 11. 女性に対する支援・相談体制が十分でないこと
- 12. 性と生殖に関する健康と権利※についての十分な理解、性教育がされていないこと
- 13. その他()
- 14. 特に問題はない
- 15. わからない

※ 性と生殖に関する健康と権利：性や子どもを産むことについて身体的にも精神的にも社会的にも良好な状態であること、また自分の意思が尊重され自分の身体に関する自分を自身で決められる権利

問17 子どもに関する^こことで、あなたが人権上^{じんけんじょうもんだい}問題^{おも}があると思うのはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 子ども同士^{どうし}で仲間はずれ^{なかま}や無視^{むし}、暴力^{ぼうりょく}や嫌がらせ^{いや}などのいじめがあること
- 2. 教師^{きょうし}からたたかれたり、殴^{なぐ}られたりするなどの体罰^{たいばつとう}等^うを受けること
- 3. 親^{おや}などから暴力^{ぼうりょく}や育児放棄^{いくじほうき}(ネグレクト)などの虐待^{ぎゃくたい}を受けること
- 4. 本人^{ほんにん}の意思^{いし}が尊重^{そんちよう}されないこと
- 5. 性犯罪^{せいはんざい}や、児童買春^{じどうかいしゆん}、児童ポルノ^{じどう}などがあること
- 6. 不審者^{ふしんしゃ}によるつきまとい^{あんぜん}など、安全^{あんぜん}が脅^{おびや}かされること
- 7. 生まれ育^うった環^{そだ}境^{かんきよう}によって将来^{しやうらい}が左右^{さゆう}されたり、貧困^{ひんこん}が世代^{せだい}を超^こえて連鎖^{れんさ}したりすること
- 8. 男^{おとこ}の子らしさ^こ、女^{おんな}の子らしさ^こを求め^{もと}られること
- 9. 家事^{かじ}や介護^{かいごとう}等を日常^{にちじようてき}的^{おこな}に行^こうことで、子ども^こが子ども^ことして過^すごす時間^{じかん}や権利^{けんり}が奪^{うば}われること(ヤングケアラー)
- 10. その他()
- 11. 特に問題^{とくもんたい}はない
- 12. わからない

問18 高齢者^{こうれいしゃ}に関する^{かん}ことで、あなたが人権上^{じんけんじょうもんだい}問題^{おも}があると思うのはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 家庭^{かてい}や地域^{ちいき}社会^{しゃかい}で、邪魔者^{じゃまもの}扱^{あつか}いされたり、孤立^{こりつ}した状態^{じようたい}に置^おかれたりすること
- 2. 本人^{ほんにん}の意思^{いし}が尊重^{そんちよう}されないこと
- 3. 広報物^{こうほうぶつとう}等の文字^{もじ}の大き^{おお}さ、わかりやすい文章^{ぶんしやうひやうげん}表現^{はな}、話し方^{かた}などのコミュニケーション^{しゆだん}手段^{はいりよ}の配慮^{はいりよ}がされないこと
- 4. 採用^{さいよう}、賃金^{ちんぎん}、仕事^{しごと}の内容^{ないよう}、昇給^{しやうきゆう}昇進^{しやうしん}など、職場^{しよくば}における待遇^{たいぐう}に違^{ちが}いがあること
- 5. 誹謗^{ひぼう}・中傷^{ちゆうしやう}などの差別的^{さべつてき}な発言^{はつげん}や行^{こうい}為^うを受けること
- 6. 悪徳^{あくとく}商法^{しやうほう}や詐欺^{さぎ}などの被害^{ひがい}を受けること
- 7. アパート^{じゆうたく}や住宅^{にゆうきよ}への入居^{こんなん}が困難^{こんなん}なこと
- 8. 家庭内^{かてい}での看護^{かんご}や介護^{かいご}において、暴力^{ぼうりょく}(性暴力^{せいぼうりょく}、虐待^{ぎゃくたい}を含む^{ふく})があること
- 9. 病院^{びやういん}や福祉施設^{ふくししせつない}内^{ない}において、暴力^{ぼうりょく}(性暴力^{せいぼうりょく}、虐待^{ぎゃくたい}を含む^{ふく})があること
- 10. 道路^{どうろ}の段差^{だんさ}解消^{かいしやう}など、誰も^{だれ}が暮^くらしやすいまちづくり^{じゆうぶん}が十分^{はか}に図^{はか}られて

- いないこと
11. 在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと
12. その他()
13. 特に問題はない
14. わからない

問19 3つの障害(身体障害、知的障害、精神障害)のある人に関することについて、それぞれおたずねします。

(1) 身体障害のある人に関することで、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
2. 本人の意思が尊重されないこと
3. 結婚を周囲から反対されること
4. 子どもをもつことを周囲から反対されること
5. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
6. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
7. アパートや住宅への入居が困難なこと
8. スポーツ、文化活動に気軽に参加できなかつたり、地域の人などと交流する機会が少なかつたりすること
9. 家庭内や病院・福祉施設内での看護や介護において、暴力(性暴力、虐待を含む)があること
10. 保育所や幼稚園、学校等の受け入れ体制が十分でないこと
11. 在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと
12. 店舗や施設等において、障害を理由に利用制限があるなど、気軽に利用できないこと
13. 道路の段差解消、音声案内の設置などの誰もが暮らしやすいまちづくりが十分に図られていないこと
14. 手話、筆談、触手話、書類の音声読み上げ、資料のルビふりなど、障害の特性に応じたコミュニケーション手段をとられないこと
15. その他()
16. 特に問題はない
17. わからない

(2) 知的障害のある人に関する事で、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. 本人の意思が尊重されないこと
- 3. 結婚を周囲から反対されること
- 4. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 5. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
- 6. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 7. アパートや住宅への入居が困難なこと
- 8. 入院治療が必要なのに、入院させること
- 9. スポーツ、文化活動に気軽に参加できなかったり、地域の人などと交流する機会が少なかったりすること
- 10. 家庭内や病院・福祉施設内での看護や介護において、暴力(性暴力、虐待を含む)があること
- 11. 保育所や幼稚園、学校等の受け入れ体制が十分でないこと
- 12. 在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと
- 13. 店舗や施設等において、障害を理由に利用制限があるなど、気軽に利用できないこと
- 14. 手話、筆談、触手話、書類の音声読み上げ、資料のルビふりなど、障害の特性に応じたコミュニケーション手段をとられないこと
- 15. その他()
- 16. 特に問題はない
- 17. わからない

(3) 精神障害のある人に関する事で、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. 本人の意思が尊重されないこと
- 3. 結婚を周囲から反対されること
- 4. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 5. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること

- 6. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 7. アパートや住宅への入居が困難なこと
- 8. 入院治療が必要ないのに、入院させること
- 9. スポーツ、文化活動に気軽に参加できなかつたり、地域の人などと交流する機会が少なかつたりすること
- 10. 家庭内や病院・福祉施設内での看護や介護において、暴力(性暴力、虐待を含む)があること
- 11. 保育所や幼稚園、学校等の受け入れ体制が十分でないこと
- 12. 在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと
- 13. 店舗や施設等において、障害を理由に利用制限があるなど、気軽に利用できないこと
- 14. 障害の特性に応じたコミュニケーション手段をとられないこと
- 15. その他()
- 16. 特に問題はない
- 17. わからない

問20 外国人に関することについて、おたずねします。

(1) 外国人や、保護者が外国人である子どもなどに関することで、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. 本人の意思が尊重されないこと
- 3. 文化が理解・尊重されないこと
- 4. 名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること
- 5. 何か問題が発生した場合、外国人というだけで、悪者扱いされたり、疑いをかけられたりすること
- 6. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
- 7. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 8. アパートや住宅への入居が困難なこと
- 9. 施設・公園・道路・鉄道案内の外国語表記など、誰もが暮らしやすいまちづくりが図られていないこと
- 10. 外国語で対応できる行政相談窓口や病院・施設が少ないこと

- 11. 近隣や地域の人との交流や理解を深める機会が少ないこと
- 12. 日本人と同等のサービス(医療、福祉、教育など)や対応が受けられないこと
- 13. 外国人である子どもたちが集える居場所や、困った時に相談する場所がないこと
- 14. 特定の国籍によって対応に差がでること
- 15. その他()
- 16. 特に問題はない
- 17. わからない

(2) あなたはヘイトスピーチ※についてどのように思いますか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. 許されない行為で、絶対にやめるべきだと思う
- 2. 許されない行為ではあるが、共感するところもある
- 3. 表現の自由として許される行為ではあるが、共感できない
- 4. 表現の自由として許される行為であり、当然のことだと思う
- 5. 自分には関係ないことであり、共感も反感もない
- 6. その他()
- 7. わからない

※ ヘイトスピーチ: 人種や国籍、性別などを理由に攻撃をしたり、差別や暴力行為などをあおるなどする言動のこと

問21 感染症・疾病の患者等に関することで、おたずねします。

(1) 疾病・感染症・病歴等に関することであなたが、人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. 患者や感染者等のプライバシーが守られないこと
- 3. 病院での治療や入院を断られること
- 4. 結婚を周囲から反対されること
- 5. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 6. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
- 7. 無断で検査をされること

- 8. 患者や感染者、その家族等が誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 9. 医療従事者やその家族が誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 10. 患者や感染者、家族等のための相談・支援体制が十分でないこと
- 11. 疾病・感染症等に関する正しい知識について義務教育などで十分に扱われていないこと
- 12. マスメディアやインターネット・SNSで、興味本位や不確かな情報が拡散されること
- 13. その他()
- 14. 特に問題はない
- 15. わからない

(2) ハンセン病※患者・回復者・家族等に関することでああなたが、人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

※ ハンセン病：「らい菌」による感染症のことで、かつては治療法がなく、体の一部が変形するなどの後遺症が残ることがあった。

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. 結婚を周囲から反対されること
- 3. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 4. 家族や親戚からつきあいを拒絶されること
- 5. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
- 6. 社会復帰が困難なこと
- 7. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 8. アパートや住宅への入居が困難なこと
- 9. 旅館やホテルなどの利用で不当な扱いを受けること
- 10. 怖い病気といった誤解があること
- 11. ハンセン病患者・回復者・家族等のための相談・支援体制が十分でないこと
- 12. 近隣や地域の人との交流や理解を深める機会が少ないこと
- 13. その他()
- 14. 特に問題はない
- 15. わからない

(3) エイズ患者やHIV(ヒト免疫不全ウイルス)感染者に関する事で、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. 患者や感染者等のプライバシーが守られないこと
- 3. 病院や福祉施設において、エイズ患者・HIV感染者であることを理由に利用制限を受けること
- 4. 結婚を周囲から反対されること
- 5. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 6. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
- 7. 無断で検査をされること
- 8. 患者や感染者、その家族等が誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 9. 医療従事者やその家族が誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 10. 患者や感染者、家族等のための相談・支援体制が十分でないこと
- 11. エイズ・HIVに関する正しい知識について義務教育などで十分に扱われていないこと
- 12. マスメディアやインターネット・SNSで、興味本位や不確かな情報が拡散されること
- 13. その他()
- 14. 特に問題はない
- 15. わからない

問22 ホームレスに関する事で、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. 社会的な理解が十分でないため、誤解や偏見があること
- 3. 通行人などの周囲の人から嫌がらせを受けたり、暴力(性暴力、虐待を含む)を振るわれたりすること
- 4. 結婚を周囲から反対されること
- 5. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 6. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること

- 7. 医療機関において、診療拒否などの差別的な扱いを受けること
- 8. 就職することが難しく、経済的に自立した生活ができないこと
- 9. アパートや住宅への入居が困難なこと
- 10. 店舗などへの入店や施設利用を拒否されること
- 11. 社会的に孤立をしてしまうこと
- 12. ホームレスを支援するための施設整備が十分でないこと
- 13. その他()
- 14. 特に問題はない
- 15. わからない

問23 性的少数者に関することについて、おたずねします。

(1) 性的少数者に関することで、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. 社会的な理解が十分でないため、誤解や偏見があること
- 3. 婚姻を認められないこと
- 4. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 5. 進学・就職・職場において不利な扱いを受けること
- 6. 地域社会・職場・家庭・学校などでいじめられたり、排除・孤立させられたりすること
- 7. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 8. 本人の了解を得ずに性的指向や性自認等を他者に暴露されること
- 9. 法整備などが十分でないこと
- 10. トイレや入浴施設などの設備で十分配慮されていないこと
- 11. トイレ・脱衣を伴う介護を受ける際や、病院に入院する際に、本人の性自認が十分配慮されていないこと
- 12. 就職や住居への入居の際などに性別について聞かれること
- 13. 性的少数者のための相談・支援体制が十分でないこと
- 14. その他()
- 15. 特に問題はない
- 16. わからない

(2) もしあなたの家族(親・子・配偶者など)が性的少数者であることをあなたに告白した場合、あなたはその人の理解者になることができますか。(あてはまるもの1つに✓)

- 1. できると思う
- 2. できないと思う
- 3. わからない

(3) 性的少数者について、あなたはどのようなイメージを持っていますか。

(✓はいくつでも)

- 1. 多様性や個性のひとつ
- 2. 身近にいないのでよくわからない
- 3. 個人の趣味や嗜好の問題
- 4. 理解ができない

問24 自殺(自死)について、どのように思いますか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. いのちを大切にしないのは、いけないことだと思う
- 2. 生死は最終的に本人の判断に任せるべきだと思う
- 3. 自殺したいという気持ちは繰り返し現れるので、周囲の人が止めることはできないと思う
- 4. 自殺する人は、よほど辛いことがあったのだと思う
- 5. 自分にはあまり関係がないと思う
- 6. 本人が選んだことだから仕方がないと思う
- 7. 自殺を口にする人は、本当に自殺はしないと
- 8. 防ぐことができる自殺も多いと思う
- 9. 自殺をしようとする人の多くは、何らかのサインを発していると思う
- 10. 自殺を考える人は、様々な問題を抱えていることが多いと思う
- 11. 自殺を考える人の多くは、精神的に追い詰められて他の方法を思いつかなくなっていると思う
- 12. 自死遺族は自責の念を抱きやすいと思う
- 13. 身近な人を自殺で亡くした人で、深く悲しんでいない人はいないと思う
- 14. いつまでも身近な人の自殺を悲しまず、残された者を大切にされた方がよいと思う

う

□15. 自殺を実行するかどうかは、周囲の人の影響が大きいと思う

問25 アイヌ民族に関することで、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 2. アイヌ民族が先住民族であることを十分に認識されていないこと
- 3. 先住民族としての権利(漁猟、採集等の権利や土地の権利等)が尊重されていないこと
- 4. 結婚を周囲から反対されること
- 5. 子どもをもつことを周囲から反対されること
- 6. 採用、賃金、仕事の内容、昇給昇進など、職場における待遇に違いがあること
- 7. 経済的に困窮状態におかれている人が多いこと
- 8. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 9. アイヌ民族の独自の文化や伝統の保存・伝承が図られていないこと
- 10. その他()
- 11. 特に問題はない
- 12. わからない

問26 犯罪被害者等に関することで、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 犯罪行為によって精神的なショックを受けること
- 2. 犯罪行為によって様々な経済的な負担を強いられること
- 3. 事件のことを興味本位で質問されたり、うわさ話をされたりすること
- 4. 「被害者にも問題があった」などと非難されること
- 5. 捜査や刑事裁判によって肉体的・精神的な負担がかかること
- 6. マスコミ報道により、犯罪被害者等の私生活の平穏が保てなくなること
- 7. 誹謗・中傷などの差別的な発言や行為を受けること
- 8. 犯罪被害者等のための相談・支援体制が十分でないこと
- 9. その他()

10. 特とくに問題もんだいはない

11. わからない

問27 刑けいを終おえて出所しゅつしょした人ひとに関するかんことで、あなたあなたが人権上じんけんじょうもんだい問題もんだいがあると思おもうのはどのよ
うなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

1. 社会的しゃかいてきな理解りかいが十分じゅうぶんでないため、誤解ごかいや偏見へんけんがあること

2. じろじろ見みられたり、避けさけられたりすること

3. 社会的しゃかいてきに孤立こりつしてしまうこと

4. 結婚けっこんを周囲しゅういから反対はんたいされること

5. 子どもこをもつことを周囲しゅういから反対はんたいされること

6. 採用さいよう、賃金ちんぎん、仕事しごとの内容ないよう、昇給しょうきゅう昇進しょうしんなど、職場しょくばにおける待遇たいぐうに違いちがいがあること

7. 誹謗ひぼう・中傷ちゅうしょうなどの差別的さべつてきな発言はつげんや行為こういを受けうけること

8. アパートや住宅じゅうたくへの入居にゅうきょが困難こんなんなこと

9. 刑けいを終おえて出所しゅつしょした人ひとのための相談そうだん・支援体制しえんたいせいが十分じゅうぶんでないこと

10. その他た()

11. 特とくに問題もんだいはない

12. わからない

問28 インターネット・SNS に関するかんことで、あなたあなたが人権上じんけんじょうもんだい問題もんだいがあると思おもうのはどのよ
うなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

1. 他人たにんの誹謗中傷ひぼうちゅうしょうや差別的さべつてきな表現ひょうげんなど、人権じんけんを侵害しんがいする情報じょうほうを掲載けいさいされるこ
と

2. 犯罪はんざいを誘発ゆうはつする場ばとなっていること

3. 未成年者みせいねんしゃの犯罪はんざいについて、実名じつめいや顔写真かおじゃしんを掲載けいさいされること

4. 児童ポルノじどうをはじめとする性暴力せいぼうりょくの温床おんしょうとなっていること

5. 個人情報こじんじょうほうなどが一度いちど掲載けいさいされると拡散かくさんし、完全かんぜんに消去しょうきょすることが困難こんなんである
こと

6. インターネット・SNS 上じょうで人権侵害じんけんしんがいを受けた人うのための相談そうだん・支援体制しえんたいせいが十分じゅうぶん
でないこと

7. 人権じんけんを侵害しんがいする情報じょうほうの発信者はつしんしゃに対する監視かんしや取締りとりしまりが十分じゅうぶんでないこと

- 8. インターネットリテラシー※が不足していること
- 9. その他()
- 10. 特に問題はない
- 11. わからない

※ インターネットリテラシー: インターネットの情報や事象を正しく理解し、それを適切に判断・運用できる能力

問29 大規模災害が起きた場合に、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 避難生活でプライバシーが守られないこと
- 2. デマや風評が広まり、差別的な言動が起きること
- 3. 配慮が必要な障害者、高齢者、乳幼児、傷病者、外国人などに対して、十分な配慮が行き届かないこと
- 4. 避難所において、女性や性的少数者に対して、十分な配慮が行き届かないこと
- 5. 避難所において、ホームレスなど特定の人拒否されること
- 6. 生活環境の変化に伴うストレスによって、いさかい・暴力(虐待)が起こること
- 7. 避難所等において性犯罪が起こること
- 8. その他()
- 9. 特に問題はない
- 10. わからない

問30 職業や職場環境について、あなたが人権上問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. いわゆるハラスメント(パワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメントなど)があること
- 2. 職業によって、人物の評価がされること
- 3. 個人の属性(性別、国籍等)によって、能力を発揮する機会が公平に与えられないこと

- 4. 非正規雇用など不安定な雇用形態から抜け出したくても抜けられないこと
- 5. 職場でのいじめやいやがらせがあること
- 6. 長時間労働などにより、仕事と生活の調和を保つことが難しいこと
- 7. その他()
- 8. 特に問題はない
- 9. わからない

問31 北朝鮮による拉致について、あなたが知っていることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 政府により北朝鮮に拉致されたと認定されている人のことを「拉致被害者」ということ
- 2. 帰国できた人もいるが、多くの拉致被害者はまだ帰国できていないこと
- 3. 「拉致被害者」以外にも、北朝鮮によって拉致された可能性を排除できない人、いわゆる「特定失踪者」がいること
- 4. 横浜市や神奈川県に在住していた(している)拉致問題の被害者やその御家族がいること
- 5. 拉致問題の解決に向けた取組として、横浜市が講演会などの啓発を行っていること
- 6. 知っていることはない
- 7. その他()

問32 あなたは、これまで人権問題に関する知識や情報を何から得ましたか。
(あてはまるものすべてに✓)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 講演会(オンラインを含む) | <input type="checkbox"/> 9. ラジオ |
| <input type="checkbox"/> 2. 研修会 | <input type="checkbox"/> 10. 映画、DVD |
| <input type="checkbox"/> 3. インターネット・SNS | <input type="checkbox"/> 11. 新聞、雑誌 |
| <input type="checkbox"/> 4. 街頭キャンペーンなどのイベント | <input type="checkbox"/> 12. 本 |
| <input type="checkbox"/> 5. 自治体が発行する広報紙・誌 | <input type="checkbox"/> 13. 学校の授業 |
| <input type="checkbox"/> 6. 自治体以外が発行した広報紙・誌 | <input type="checkbox"/> 14. 家族・友人など周囲の身近な人 |
| <input type="checkbox"/> 7. ポスター | <input type="checkbox"/> 15. その他() |
| <input type="checkbox"/> 8. テレビ | |

問33 横浜市では人権についての理解を深めていただくために、さまざまな取組を進めています。

(1) あなたが参加したことがあるものや、見たことがあるものはありますか。

(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 講演会(オンラインを含む)
- 2. 人権啓発キャンペーン(街頭啓発、区民まつり、人権パネル展示等)
- 3. 「広報よこはま」や「人権に関するコラム」といった啓発記事
- 4. 市立学校・公共施設などに掲出されている「人権尊重ポスター」
- 5. 市内地下鉄・私鉄での「車内広告」
- 6. 横浜市の人権に関するホームページ
- 7. その他()
- 8. どれも参加したことや見たことはない

(2) 横浜市は、今後どのような取組を充実させていくべきだと思いますか。

(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 講演会(オンラインを含む)
- 2. 人権啓発キャンペーン(街頭啓発、区民まつり、人権パネル展示等)
- 3. 「広報よこはま」や「人権に関するコラム」といった啓発記事
- 4. 市立学校・公共施設などに掲出されている「人権尊重ポスター」
- 5. 市内地下鉄・私鉄での「車内広告」
- 6. 横浜市のホームページによる情報提供
- 7. 市民向け連続講座
- 8. 学校での教育
- 9. 企業向けの啓発
- 10. インターネット・SNS を活用した情報発信
- 11. 人権をテーマにした演劇、コンサート、映画会
- 12. パンフレットなどの資料の配布
- 13. 情報発信や交流ができる拠点の設置
- 14. その他()
- 15. 特にない
- 16. わからない

問34 横浜市が実施する人権啓発講演会や啓発イベントについて、どのようなものであれば、あなたは参加したいと思いますか。(あてはまるものすべてに✓)

- 1. 会場が区の公会堂や地区センターなど家から近い公共の場である
- 2. 会場がショッピングモールやデパートなど人の集まりやすい場である
- 3. オンラインを活用し自宅で参加(聴講)できるものである
- 4. 著名人が出演している
- 5. 人権問題に直面している当事者が出演している
- 6. 他の行事やイベントに組み込まれている
- 7. 子どもが楽しみながら人権について学べる企画である
- 8. その他()
- 9. 特にない
- 10. わからない

問35 横浜市がめざす「互いに人権を尊重しあい、ともに生きる社会」を実現するためには、あなたはどのような取組が特に必要だと思いますか。(あてはまるもの3つ以内に✓)

- 1. 市民の人権意識を高めるための広報・啓発の充実
- 2. 学校における人権教育の充実
- 3. 家庭や地域における一人ひとりの人権意識の向上
- 4. 企業における人権意識の向上
- 5. 教職員、保健・医療・福祉関係従事者、公務員など人権問題に深く関わる職業に従事する人の人権意識の向上
- 6. 発言力・影響力が強い立場にある人の人権意識の向上
- 7. 差別や偏見につながる慣習や社会の仕組みを改善するための施策の充実
- 8. 人権に関する条例の制定
- 9. 人権侵害に対する取締りの推進
- 10. 人権問題に取り組む団体等との連携・協働の強化
- 11. 人権に関する相談体制の充実
- 12. 人権侵害に対する救済策の強化
- 13. その他()
- 14. 特にない
- 15. わからない

問36 市民一人ひとりが、人権を尊重しあうために心がけたり、行動すべきこととして、あなたは特にどのようなことが求められると思いますか。(あてはまるもの3つ以内に✓)

- 1. 人権に対する正しい知識を身につけること
- 2. 自分の中にある無意識の偏見や差別に気づき、自分が他の人を差別してしまうかもしれないことを自覚すること
- 3. 古いしきたりや固定観念にとらわれないこと
- 4. 他人の立場や権利を尊重すること
- 5. 自分が生活している地域の人々を大切にすること
- 6. 家族が互いの立場や権利を大切にすること
- 7. 職場や学校で、人権を尊重する意識を高めあうこと
- 8. その他()
- 9. 特にない
- 10. わからない

